

シンポジウム

東大 - 産総研 - 理研連携による バイオインフォマティクス教育インフラストラクチャー

15号でもお伝えした通り、東京大学との研究連携が進んでいます。このバイオインフォマティクスでの連携にちなんだ掲題シンポジウムが5月8日、東大弥生講堂にて開催されました。理化学研究所ゲノム科学総合研究センター長 榊佳之先生による基調講演の他、CBRC関係者の3講演、その他東大3講演、理研2講演等が行われ、当連携が国内のバイオインフォマティクス研究の粋を集めた強力な体制で進められることが示されました。

〈CBRC 関係者講演〉

- 【セッション1】立体構造からドラッグデザインへ
- 広川 貴次 (分子設計チーム長、東大客員助教授)
「標的タンパク質の立体構造に基づく *in silico* スクリーニング」
- 【セッション2】配列解析の発展と展開
- ポール・ホートン (配列解析チーム長、東大客員助教授)
「蛋白質局在予測サーバ WoLF PSORT」
 - 浅井 潔 (東京大学 教授、CBRC 総括研究員)
「機能性 RNA のバイオインフォマティクス」
- 【閉会の辞】
- 秋山 泰 (研究センター長)



講演の様子 (上から広川、ホートン、浅井)

第5回 国際バイオ EXPO

5月17日から19日の3日間、東京ビッグサイトにて第5回国際バイオ EXPO が開催されました。延べ17,000人が来場した今年はCBRCから右記10名がフォーラムにて講演した他、大規模にポスター展示を行い、研究成果を発表しました。



講演の様子 (野口)



ポスター展示の様子

〈CBRC プレゼンテーションリスト〉

- 金 大真 (数理モデルチーム 研究員)
「機能性 RNA 配列情報解析のための計算機手法について」
- 長崎 英樹 (数理モデルチーム テクニカルスタッフ)
「6 真核生物種の選択的スプライシングと選択的転写開始の種特異性」
- 藤淵 航 (配列解析チーム 研究員)
「セル・モンタージュ：細胞依存型遺伝子ネットワーク検索システム」
- 諏訪 牧子 (副研究センター長、生体膜情報チーム 研究チーム長)
「SEVENS データベース：GPCR ファミリーの俯瞰にむけて」
- 野口 保 (タンパク質機能チーム 研究チーム長)
「Disorder 領域予測法の開発」
- 長野 希美 (タンパク質機能チーム 研究員)
「酵素触媒機構データベース EzCatDB—酵素の構造と機能」
- 広川 貴次 (分子設計チーム 研究チーム長)
「GPCR を対象としたモデリングとドラッグデザイン」
- 富永 大介 (生体ネットワークチーム 研究員)
「時系列データの周期性の有無を客観的に判定する方法」
- 秋山 泰 (研究センター長、大規模計算チーム 研究チーム長)
「並列バイオインフォマティクス：オームワイドな網羅計算への挑戦」
- 福井 一彦 (大規模計算チーム 研究員)
「糖鎖・糖ペプチドの質量分析計による構造解析」

「生命情報科学技術者養成コース」今年度開講プログラム

社会人を対象に、昨年度より文科省 科学技術振興調整費で実施しております「生命情報科学技術者養成コース」のH18年度プログラムが始まっています。

- **バイオインフォマティクス速習コース I** - バイオインフォマティクスの基礎知識を短期間に習得 (6, 7月の9日間、現在開講中)
- **バイオインフォマティクス速習コース II** - バイオインフォマティクスの基礎知識を実習を交えて短期間に習得 (10, 11月の10日間 10:30~16:30、募集人数:20名、受講料実費:3万円、募集期間:8月21日(月)~9月15日(金))
- **創薬インフォマティクス技術者養成コース** - 創薬インフォマティクスの基礎知識を計算機実習を交えて短期間に習得 (8, 9月の10日間 10:30~16:30、募集人数:20名、受講料実費:3万円、募集期間:6月12日(月)~7月7日(金))
- **リーダー養成・再教育コース** - CBRCに1年間常駐し、所属研究者から研究指導を受ける (募集・受講開始:随時)

詳細 ☞ <http://training.cbrc.jp/> お問合せ ☞ training@cbrc.jp